

港区から全国魅力を発信！

MINATO CITY



港から

港区全国連携情報誌

mi na to ka ra

No.4 2018.11

発行：港区

編集：企画経営部全国連携推進担当

〒105-8511 港区芝公園1-5-25

TEL 03-3578-2111 (代)

<http://www.city.minato.tokyo.jp/>



【今号の表紙】サロマ湖展望台からサロマ湖を一望。湖と空の深いブルーが織りなすサロマンブルーは息を飲むほどのです。

発行の趣旨

港区と連携・交流のある全国各地域の『食』、『文化』、『観光』などの様々な『魅力』や区の『全国連携』に関する取組を区内外に発信するため、全国連携情報誌『港から』を発行しています。全国各地域の魅力やイベント、区民限定のお得な特典など、普段の生活がちょっと楽しくなるような情報を“港から”お届けしていきます。

タイトルの『港から』は、港区から全国魅力を発信する、港区から始まる全国連携を区民・全国自治体に発信することをイメージしました。

港区の皆さんへ

佐呂間町の代名詞になっているサロマ湖は、夏は森の緑やハマナスに彩られ、晴れた日にはサロマンブルーを楽しむことができます。また、秋にはサンゴソウで一面が赤く染まり、冬は湖面が結氷するなど、季節毎の様々な表情は佐呂間町の財産です。

6月にはサロマ湖を一周する「サロマ湖100kmウルトラマソン」が開催され、全国から4000人ものランナーが集まって、大いに盛り上がります。

ぜひ、自然あふれるサロマ湖を見にいらしてください。



佐呂間町長
川根 章夫



さ ろ ま ち ょ う

[佐呂間町] サロマンブルーが出迎えてくれる町

佐呂間町は北海道の東部に位置し、オホーツク管内のほぼ中央に位置しています。北はサロマ湖に面し、天北山系の山々に沿うように東西に長く伸びているのが特徴で、南から北へと傾斜した丘陵地帯や中央を流れてサロマ湖に注ぐ佐呂間別川など、肥沃な土地が広がっています。代表的な産物としてはサロマ湖のホタテや北海しまえび、カキなどの海産物。カボチャや乳製品、サロマ牛やサロマ豚も佐呂間町の名産として人気があり、海の幸、山の幸に大変恵まれています。どこまでも続く広大な草原や、サロマ湖を中心とした四季折々の大自然に触れられるだけでなく、朝焼けや夕景など、1日のなかでもさまざまな表情を見せてくれるのも大きな魅力です。

北海道佐呂間町

- 人口：5,237人
- 世帯数：2,499世帯
- 面積：404.94km²
- 町の木：オオバコダイジュ
- 町の花：エゾムラサキツツジ
- 特産品：カボチャ、ホタテ、カキ、サロマ牛／サロマ豚、乳製品

※平成30年10月1日現在

【港区からのアクセス】

羽田空港から最寄りの女満別空港まで、直行便が毎日5往復運行。約1時間40分のフライトで到着します。空港からは自動車を使用して佐呂間町まで所要時間は約1時間です。



佐呂間町イメージキャラクター「ももちゃん」。カボチャの体にホタテの帽子でご挨拶。ゆるぎゃらはホタテの帽子を持っています。

わが町 自慢



「本町にはたくさんの名産がありますが、なかでもカボチャは、早くから加工に取り組み、フレークやパウダーは、道内はもとより、本州へも出荷され、菓子や料理用として広く使われています」（斉藤裕美副町長）

川根町長 斉藤副町長



ほ こ た し

[鉾田市] 豊かな農地、野菜の産出額 全国No.1

鉾田市は茨城県の南東部にあり、東側を太平洋の鹿島灘、南側は北浦に面しています。また、東京から100km圏内と港区からのアクセスもよい場所に位置しています。主な産業は、温和な気候と太平洋からの潮風、水はけがよく肥沃な大地を活かした農業です。私たちの身近な野菜を豊富に栽培しているだけでなく、その産出額では日本一のものが多く、野菜全体でも日本一を誇ります。まさに首都圏の台所を支えているのが鉾田市です。また400年以上もの間続く夏祭りや806年建立とされる無量寿寺など、長い歴史を感じるイベントやスポットもあります。また、ラムサール条約登録湿地の潤沼では、夕焼けなど雄大な風景が楽しめます。

茨城県鉾田市

- 人口：49,145人
- 世帯数：20,175世帯
- 面積：207.61km²
- 市の木：桜
- 市の花：ひまわり
- 市の鳥：うぐいす
- 特産品：メロン、サツマイモなどの農産物

※平成30年10月1日現在

【港区からのアクセス】

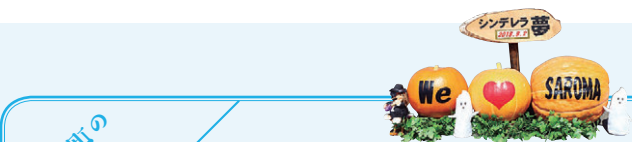
車の場合は常磐道千代田石岡インターチェンジ経由で約2時間30分。鉄道では常磐線水戸駅で大洗鹿島線に乗り換えて新鉾田駅まで約2時間30分。また、高速バスが東京駅から鉾田駅まで運行していて、所要時間は約3時間となります。



岸田一夫市長

わが町 自慢

メロンやイチゴ、サツマイモなど、とっても甘くて美味しいので一度食べてください。市内の農園では自分で採って食べることもできます。メロンは舌がとろけますよ！サーフィンにも力を入れているので、ぜひ鉾田に来て・見て・食べてください。



佐呂間町の魅力をアップ!!



魅力① シンデレラ夢まつり

特産品のカボチャにちなんだ「素朴なふるさと祭り」です。前夜祭では1000人以上が参加する仮装パレードや打ち上げ花火などで盛り上がります。当日は全道から集まったジャンボカボチャの重量コンテストなどで、カボチャ色です。



魅力② ホタテ

サロマ湖からの恵み、それがホタテです。お刺身や浜焼きなどももちろん美味しいですが、町内の飲食店ではホタテバーガーやホタテカレーなども楽しむことができます。ホタテならではのうま味が楽しめる逸品。ぜひ試してみてください。

魅力③ サロマ湖100kmウルトラマラソン

サロマ湖一周、100kmを走るハードなマラソン大会です。毎年6月に行なわれ、全国から約4000人ものランナーが参加します。2018年にはなんと世界記録（6時間9分14秒）を更新しました。

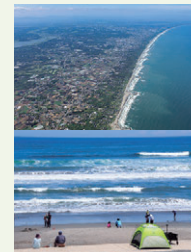


鉾田市の魅力をアップ!!



魅力① 豊富な農産物

さまざまな野菜の一大産地となっている鉾田市。メロンやサツマイモだけでなく、ゴボウや水菜も日本一。イチゴやトマトは茨城県一の産出額を誇ります。いつも何気なく食べている野菜や果物も鉾田市産かもしれませんね。



魅力② 鹿島灘

鉾田市の東側は太平洋の鹿島灘に面していて、雄大な海を楽しめます。また、夏は海水浴、そして最近ではサーフスポットとしても話題です。鹿島灘海浜公園には展望台や遊具広場などがあり、家族連れにもオススメです。

カミナリ&市長もYouTubeで好演!



今、話題となっているのが、市長自ら出演している鉾田市のPR動画『鉾田の誇り』。鉾田大使の人気芸人「カミナリ」との愉快なかけ合いで、鉾田市をアピール。『鉾田』の漢字を読める人は2割もいない？ 野菜カミナリ編もあります。ぜひYouTubeで『鉾田の誇り』で検索してください。



魅力③ 宿&天然温泉

市内の宿泊施設では地魚など季節の食材を使った料理も楽しめます。さらに、ほっとパーク鉾田、とつぷ・さんて大洋の2つの温泉施設があります。レジャーで疲れた体を癒すにはもってこいですね。



三田納涼カーニバルでも魅力をアピール!

毎年7月に三田通りで行なわれるのが「三田納涼カーニバル」です。佐呂間町から物産市を出店して、ホタテの浜焼きなどを販売するなど、友好を深めています。佐呂間町の魅力を堪能できる絶好のチャンス。またお祭り以外でも、主催の三田商店街振興組合と佐呂間町の交流が行なわれています。



CHECK!



「全国連携の港区」の実現に向けて

区は、平成28年1月に策定した『港区まち・ひと・しごと創生総合戦略』の基本目標の第一に「港区と全国各地の自治体とともに成長・発展し、共存・共栄を図る」を掲げました。互いの地域の発展と住民のより豊かな生活の実現に向け、全国各地域との連携を推進する専管組織を設置し、自治体間のみならず、住民間、産業間など幅広い連携に取り組んでいます。

平成30年度の主な取組例

北海道宗谷町村会

みなと区民まつり、宗谷イチ押しプロモーションなど



北海道豊富町

豊富町パネル展、ミニ物産展など



福島県いわき市

「商店街友好都市との交流に関する基本協定」締結10周年記念式典など



鳥取県北栄町

お台場ブラージュ、全国連携マルシェin芝浦への出展など

徳島県阿南市

白金北里通り商店会ガレージ物産展など



特別区全国連携プロジェクト

全国連携展示「食べておいしいちばの味」



[佐呂間町]

じょっぴんかる

使い方→ちゃんとじょっぴんかった?

投げる

使い方→これ投げておいで



これが我らの標準語! VS 方言対決



[銚田市]

いしこい

使い方→おまえのクルマ、いしこいなあ!

ごじゃっぺ

使い方→何ごじゃっぺ言ってるんだ?



方言解説

じょっぴんかる→カギをかける 「じょっぴん」は錠で、「かる」はかける
 投げる→捨てる ゴミを捨てる場合だけに使い、故郷を捨てるなどは使わない
 いしこい→かっこ悪い いしけー、へしけーなどとも言う
 ごじゃっぺ→訳のわからないこと うそやダメなどの意味で使うこともある



平成30年度から「全国連携マルシェin芝浦」を開催しています

全国連携マルシェin芝浦とは? 区の課題を「全国各地域との連携の力」で解決!

港区政策創造研究所が行った「港区における区民の消費に関する調査 (H28.3)」、「港区における商店街・商店等実態調査 (H29.3)」で、浮き彫りとなった芝浦地域における「生鮮食品」の不足という課題を「全国各地域と

の連携の力」で解決する新たな全国連携の取組として、「全国連携マルシェin芝浦」を毎月1回以上、定期的に開催しています。全国各地の特産品や産直野菜等を購入することができますので、ぜひお越しください。

【今後の開催日程】 区立プラタナス公園→12月15日(土)、1月20日(日)、2月16日(土)、3月16日(土) 区立芝浦公園→1月19日(土)
 ※各日も開催時間は10時～15時です。荒天(雨天、強風)の場合は中止となります。

イベントカレンダー

[佐呂間町]

短い夏を存分に楽しむかのように、6月から10月に魅力的なイベントがいっぱい。収穫祭が終われば冬はすぐそこ

6月

サロマ湖100km
ウルトラマラソン



7月

オホーツク
サイクリング

10月

サロマ
大収穫祭



9月

シンデレラ
夢まつり

[銚田市]

銚田市を代表する夏祭りは400年以上続く、伝統あるお祭りです。うまっぺフェスは街中が盛り上がります

8月

銚田の
夏祭り



8月

銚田花火大会
隔年開催

12月

ほこた
マラソン大会

10月

銚田うまっぺフェスタ
～まちなかカーニバル～

2019年10月4～6日には茨城国体でスポーツクライミングが銚田市で開催されます



港区民限定 PRESENT

各施設にて『港から』を見た! と言うと、素敵なプレゼントがもらえます
 ※港区在住確認書類の提示が必要です。※先着順・なくなり次第終了となります

佐呂間町から

道の駅「サロマ湖」で、「サロマ湖タオル & ミニソフトクリーム」を10名様!

銚田市から

温泉施設「ほっとパーク銚田」で、「ほこまるボールペン&缶バッジセット」を10名様!

